

第217回 教育研究評議会 議事録

日 時：令和5年2月9日（木）
13時30分～14時05分
場 所：事務局第1会議室（本部棟3階）
（オンライン併用）

出席者

学長（議長）	梅原
理 事	高木、三宅、谷地、蛭名、川村
副学長	佐土原、椛島、泉、関崎
教育学部	木村、加藤、鈴木
経済学部	奥村、伊集
経営学部	真鍋、大森
理工学部	眞田、多々見
都市科学部	藤掛、小池
国際社会科学研究院	中村、永井、西川
工学研究院	梅澤、竹村、獨古
環境情報研究院	四方
都市イノベーション研究院	勝地、大野
先進実践学環	河潟、森
附属図書館長	大原
教養教育主事	関谷

議 事

I 議事録確認

第216回教育研究評議会議事録（案）（資料1）について、原案のとおり確認した。

II 報告事項

1. 議長報告

・議長から、資料2に基づき、次の事項について報告があった。

- (1) 1/16 神奈川ユニセフ協会事務局長 来訪
- (2) 1/18 国立大学協会総会 出席（オンライン）
- (3) 1/19 NTT宇宙環境エネルギー研究所長 表敬訪問
- (4) 1/20 千代田化工建設株式会社 来訪
- (5) 1/21 常盤台地区連合町内会創立50周年記念式典 出席
- (6) 1/23 日印大学フォーラム2023 出席
- (7) 1/24 気象庁 訪問
- (8) 1/26 神奈川県建設業協会事務局長 来訪
- (9) 1/27 YOXO FESTIVAL 2023 開会式 挨拶・出席
- (10) 1/28 静岡富丘会（横浜国大同窓会）講話・出席
- (11) 1/30 環境情報研究院附属臨海環境センター 視察

- (12) 1/31 国立大学協会関東・甲信越地区支部会議 出席
- (13) 2/2 衆議院古川直季議員 来訪
- (14) 2/2 湘南鎌倉総合病院事務長 来訪
- (15) 2/3 保健福祉大学評価委員会打合せ 出席 (オンライン)
- (16) 2/3 公益財団法人神奈川産業振興センター会賀詞交歓会 参加
- (17) 2/6 モンゴル国立大学 表敬訪問
- (18) 2/6 MS&AD インターリスク総研株式会社 来訪
- (19) 2/7 神奈川発「ヘルスケア・ニューフロンティア」先導プロジェクト
成果報告会 参加
- (20) 2/8 野村証券株式会社 来訪
- (21) 次期部局長等の指名

- ・経営学部長 大森 明 教授
- ・理工学部長 眞田 一志 教授
- ・都市科学部長 藤掛 洋子 教授
- ・国際社会科学研究院長 佐藤 清隆 教授
- ・工学研究院長 梅澤 修 教授
- ・環境情報研究院長 森 辰則 教授
- ・都市イノベーション研究院長 勝地 弘 教授

・議長から、資料2-1に基づき、理事・副学長の分掌（令和5年度）について報告があった。

2. 委員会報告

議長から、委員会の開催状況について、資料2-2のとおり報告があった。

3. 理事、副学長、部局等報告

理事、副学長、部局等から、次の事項について報告があった。

(1) 理事（総務・評価・広報・施設担当）・副学長

- ・資料3-1-1～資料3-1-2のとおり、国立大学法人横浜国立大学教員の任期に関する規則の一部改正について、報告があった。
- ・新型コロナウイルス感染状況について、報告があった。

(2) 理事（教育・情報担当）・副学長

- ・資料3-2のとおり、アドミッションポリシーの改定について、報告があった。
- ・資料3-3のとおり、令和5年度横浜国立大学一般選抜志願状況について、報告があった。

(3) 副学長（国際担当）

- ・資料3-4及び資料3-4-1～資料3-4-3に基づき、大学間学術交流協定の締結について、報告があった。

III 審議事項

1. 指定共同研究講座の変更について

理事（研究・財務担当）から、資料4に基づき、指定共同研究講座（インテリジェント医療・介護サービス共同研究講座）期間を延長する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 令和5年度 副専攻プログラムの開設について

理事（教育・情報担当）から、資料5-1～資料5-3に基づき、令和5年度 副専攻プログラム（経済学部 Global Business and Economics 教育プログラム、経営学部 Global Business and Economics 教育プログラム及び YOKOHAMA-SXIP プログラム）の開設について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 令和5年度 学修証明プログラムの開設について

理事（教育・情報担当）から、資料6に基づき、学修証明プログラム（現代的教育課題 EP）の設置申請があった旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

4. 情報戦略推進機構規則の一部を改正する規則（案）について

理事（教育・情報担当）から、資料7-1～資料7-2に基づき、情報戦略推進機構規則の一部を改正する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

5. 大学間学術交流協定の締結について

副学長（国際担当）から、資料8及び資料8-1～資料8-2に基づき、大学間学術交流協定の締結を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

6. 横浜国立大学名誉博士称号授与について

環境情報研究院長から、資料9-1～資料9-2に基づき、クリュスナー・ゴット ミゲル 大学院環境情報研究院教授への名誉博士称号の授与について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

V その他事項

1. 令和5年度予算編成方針（案）について

議長（学長）から、令和5年度予算編成方針（案）について意見を徴する旨の説明後、理事（研究・財務担当）から、資料10に基づき、文部科学省からの令和5年度予算の内示額に間接経費等を含め、令和5年度予算編成方針（案）を作成した旨の説明があった。

予算編成の概要は次のとおり。

- ・ 予算の枠組みに大きな変更はないが、教育研究組織改革分の採択など予算が増える要因ができた一方で、光熱水費の高騰による支出の大幅な増加など複数のトピックスがある。

- ・ 収入については、運営費交付金は対前年度比約2億4,500万円減となっているが、減少した主な要因は退職手当分の収入減が主な要因であり、退職手当（特殊要因）を除いた教育・研究の基盤的な財源である基幹運営費交付金は、教育研究組織改革分と基盤的設備等整備分の採択もあり、7,400万円の増加となっている。

- ・ 共通指標についてはプラス評価ではあるが、前年度比では2,500万円の減となっている。

- ・ 支出については、教育研究費に光熱水費の大幅な高騰に対する2億円の補填額など、学長戦略経費、一般管理費なども前年度比で増額となっている。

- ・ 教職員人件費の支出が減額となっているのは、退職者の減少に伴う退職手当の減額によるもの。

その後、質疑応答では特段の意見は無く、原案のとおり経営協議会に付議することが承認された。

以上